

上映会&

トークセッション

体とからだ、人とひと。ちがうをつなぐ、こころとは。



2025

12.11
THU

会場

トーク

上映

13:30-15:05
音声ガイド／日本語字幕

15:15-16:00

音声認識アプリUDトークによる文字支援／手話通訳付

三重県文化会館レセプションルーム

へんしんっ！

監督・企画・編集：石田智哉 キャスト：石田智哉、砂連尾理、佐沢（野崎）静枝、美月めぐみ、鈴木燈輔（大輔）、古賀みき プロデューサー・録音：藤原里歩
撮影：本田恵、喜井澤、松下仁美 監音：橋本昌幸 字幕監修：北川光子、木山直子、佐沢（野崎）静枝 音声ガイド制作：鈴木燈輔（大輔）、美月めぐみ、平塚千穂子
ナレーション：べんべん 協力：バリアフリー演劇結社ぱかりぱかり、立教大学しょうがい学生支援室、立教大学ボランティアセンター、バリアフリー映画上映会実行委員会 u
指導教授：篠崎誠 配給：東風 2020年 | 日本 | 94分 | 英語・Transform | ©2020 Tomoya Ishida 第2回 立教大学 映像身体科学学生研究会スカラシップ助成作品 henshin-film.jp

第42回ぴあフィルムフェスティバル
PFFアワード2020 グランプリ

驚きの、歓びの、ドキュメンタリー。

(c) 2020 Tomoya Ishida

トークゲスト

いしだともや

石田智哉さん

『へんしんっ！』映画監督

映画監督。「ウルリッヒの会」役員。筋ジストロフィーによる電動車椅子ユーザー。立教大学現代心理学研究科博士後期課程在学中。初監督作品『へんしんっ！』（2020）がぴあフィルムフェスティバル「PFFアワード2020」でグランプリ受賞。2022年よりトリンドと砂連尾理の〈とつとつダンス〉プロジェクトに参加。

ひろかわあさこ

廣川麻子さん（シアター・アクセシビリティ・ネットワーク TAnet理事長）

先天性ろう者、東京出身。1994年（社福）トット基金日本ろう者劇団に入団。2009年愛の輪基金タスクイン障害者リーダー育成海外派遣生として1年間英国研修。2012年シアター・アクセシビリティ・ネットワーク（TA-net）設立。2015（平成27）年度（第66回）芸術選奨文部科学大臣新人賞（芸術振興部門）受賞。東京大学にて芸術文化における情報アクセスの社会実装を研究中。



三重県総合文化センター 総務部

TEL：059-233-1105（9:00～17:00）
月曜または月祝翌平日休館WEB
申込

MAP



関連企画

令和7年度 三重県障がい者芸術文化祭

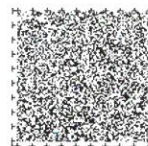
2025年12月12日（金）～14日（日）

作品展：10:00～16:00※最終日のみ15:00終了

三重県総合文化センター ギャラリー《入場無料》

お問合せ：三重県障がい者芸術文化活動支援センター

TEL：059-232-6803 E-mail：info@mie-asc.jp



音声コードUni-Voce



へんしんっ!

さまざまな「ちがい」を架橋するひとたち

電動車椅子を使って生活する石田智哉監督は、「しょうがい者の表現活動の可能性」を探ろうと取材をはじめた。演劇や朗読で活躍する全盲の俳優・美月めぐみさん、ろう者の通訳の育成にも力を入れているパフォーマーの佐沢静枝さん。多様な「ちがい」を橋渡しするひとたちを訪ねる。石田と撮影、録音スタッフの3人で始まった映画制作。あるとき石田は「対人関係でちょっと引ちゃうんです。映画でも一方的に指示する暴君にはなりたくないと思っていて…」と他のスタッフに打ち明けた。対話を重ねながら、映画のつくり方も変化していく。



とまどい、揺れながら、変わりつつけるその先に——

石田自身の心と体にも大きな転機が訪れる。振付家でダンサーの砂連尾理さんは、「しょうがい」を「コンテキストが違う身体」という言葉で表現した。「車椅子を降りた石田くんがどんなふうに動くのかを見てみたい」。そう誘われて、石田もパフォーマーとして舞台上に立つことに。それは多様な動きが交差するダンスという関係性の網の目にみずからをあずける体験でもあった。とまどい、揺れながら、またあらたな表現の可能性が拓かれていく。



映画のプロが
激賞!

あたらしいドキュメンタリーの誕生

完成した映画は、第42回びあフィルムフェスティバル「PFFアワード2020」グランプリに輝いた。審査に関わった映画のプロたちが「とにかく興奮した」「映画をつくる楽しさが、画面全体から伝わってきた」と激賞した。映画の登場人物たちが迎える大団円を見つめる私たちは、スクリーンから溢れ出す表現する歓びに震え、知らぬ間に「へんしん」してしまった自分自身に、心の底から驚くだろう。



henshin-film.jp @henshinfilm fb.com/henshin.film01

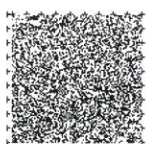


驚きも戸惑いも、気づきも発見も、
みんなでシェアする「オープン上映」!



本作は、石田智哉監督が探究したものを表現するため、「日本語字幕」をスクリーンに投影し、「音声ガイド」を劇場内のスピーカーから流します。それをみんなで観ることによる気づきや発見をシェアしたいとの思いから、このかたちを「バリアフリー上映」ではなく、「オープン上映」と名付けました。はじめは驚きや戸惑いがあるかもしれませんが、ご覧になった一人ひとりがあたらしい感覚をひらき、面白さを感じてもらえたらうれしいです。

(c) 2020 Tomoya Ishida



2025

12.11 (木)

上映: 13:30-15:05
(音声ガイド/日本語字幕あり)

トーク: 15:15-16:00
(音声認識アプリUDトークによる文字支援
/手話通訳付)

音声コードUni-Voce

上映会に関する申込・お問合せ

三重県総合文化センター 総務部

主催: 三重県総合文化センター [指定管理者: 公益財団法人三重県文化振興事業団]

会場: 三重県文化会館 レセプションルーム
(三重県津市一身田上津部田1234)
定員: 100名 (申込先着順) 無料

TEL: 059-233-1105 (9:00~17:00) 月曜または月祝翌平日休館

協力: 三重県障がい者芸術文化活動支援センター

MAP

WEB申込

